

# コミックマーケット87 一般参加者調査

2015年1月6日  
株式会社日本文化観測所

本調査は、国内最大、そして世界的に見ても最大級の同人イベントであるコミックマーケット（コミケ）の一般参加者について、調査を行ったものです。

これまで、コミケについてメディア等で語られる際、各サークルの頒布物や企業ブースの様子、コスプレ参加者についてフォーカスがあたることが多く、来場者である一般参加者の実態はあまり明らかにされていません。

コミケは、一般参加者も含めた全ての参加者で作り出すものとされており、現状のコミケを正しく理解する上で、圧倒的多数である一般参加者の姿を捉えることが欠かせないと考え、今回の調査を実施するに至りました。

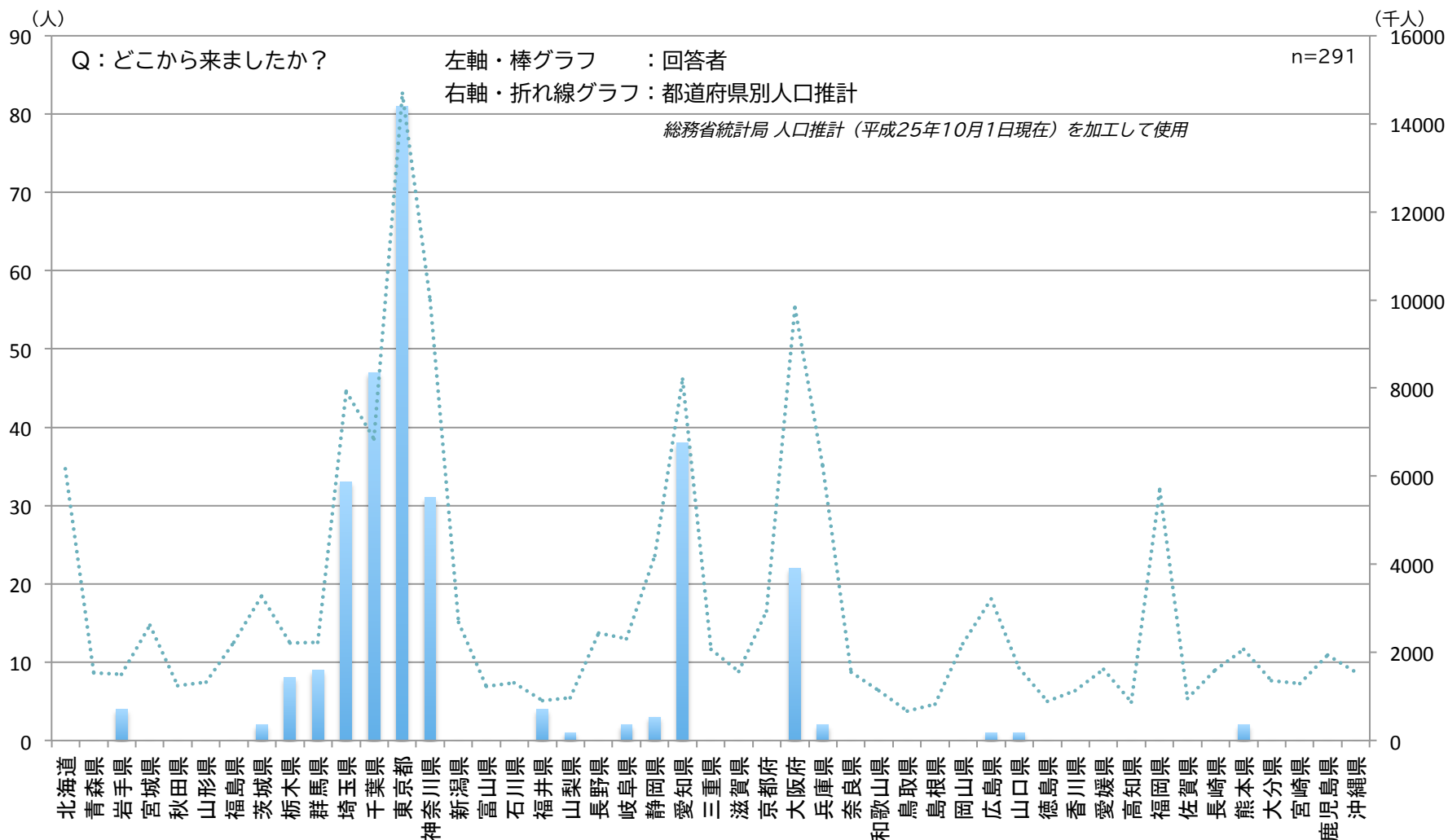
調査規模は約60万人の来場者に対して、291名の回答となっており、割合にして0.05%です。この規模は、一般参加者全体を把握するという観点では統計学的に有意なものではありません。しかし、その結果から、おぼろげながらに一般参加者の姿が見えてくるのではないかと思います。

調査結果はコミケの全てではなく、参加者同士ですら全容を掴めないほどの規模に達したコミケの、ごくわずかな断片としてご覧いただければ幸いです。

調査目的	コミックマーケットの一般参加者が、どのような目的でどのように行動している人であるのかを定量的に明らかにすること
実施期間	2014年12月28日～30日
調査対象	コミックマーケット87の一般参加者 110組・291名
調査内容	<p>■調査領域</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ デモグラフィック項目 （どの都道府県から来たか、年代）</li><li>・ 来場目的</li><li>・ 消費金額・手に入れた頒布品の種類</li><li>・ 一緒に参加する人数</li><li>・ 何日目に参加するか</li><li>・ コミケ会場を離れた後、どこへ行くか</li></ul> <p>■調査形式</p> <p>それぞれの領域で、選択肢のうちあてはまるものを選択、もしくは自由回答する形式</p>

# デモグラフィック項目 - どの都道府県から来たか

東京都が最も多く、次いで千葉県、愛知県の間。首都圏でも東京23区に隣接する神奈川県・千葉県・埼玉県以外は、参加者数が大きく落ち込んでいる。



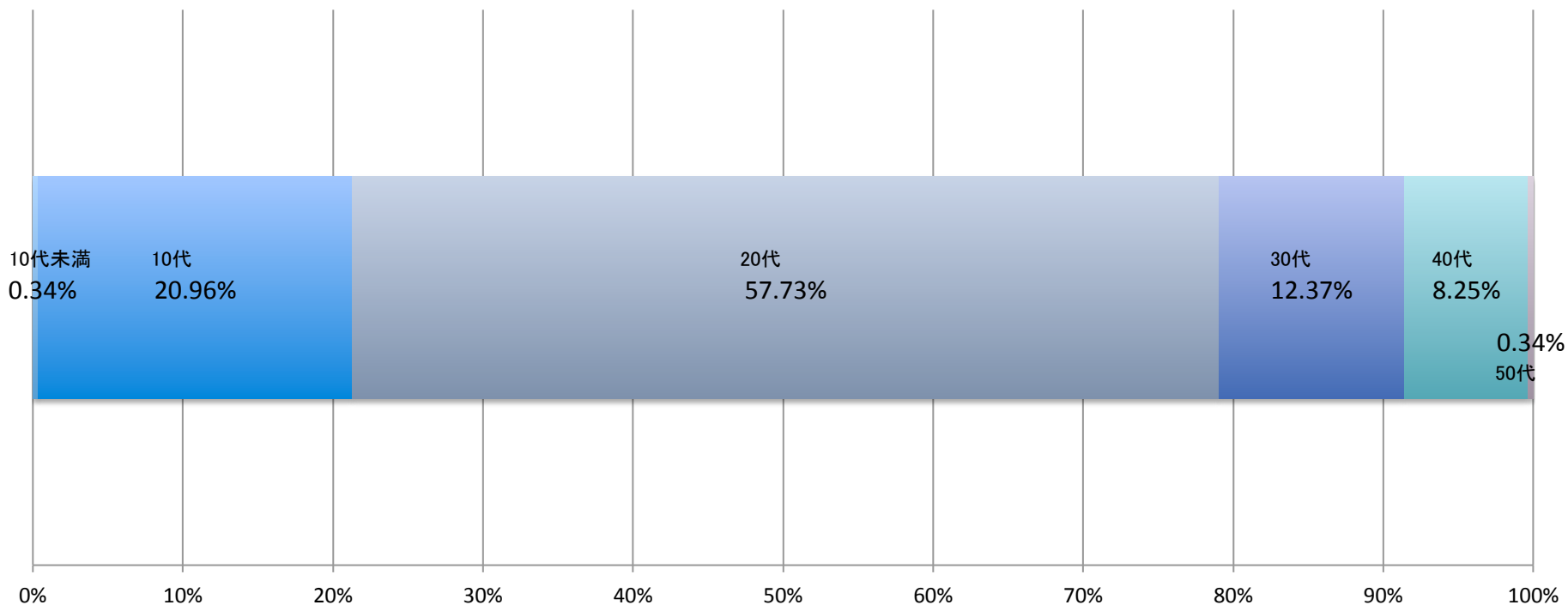
# デモグラフィック項目 – 年代

20代が過半数を占めており最も多く、次いで10代、30代の順。  
10～30代までの参加者で9割に達している。

Q：あなたの年齢は？

n=291

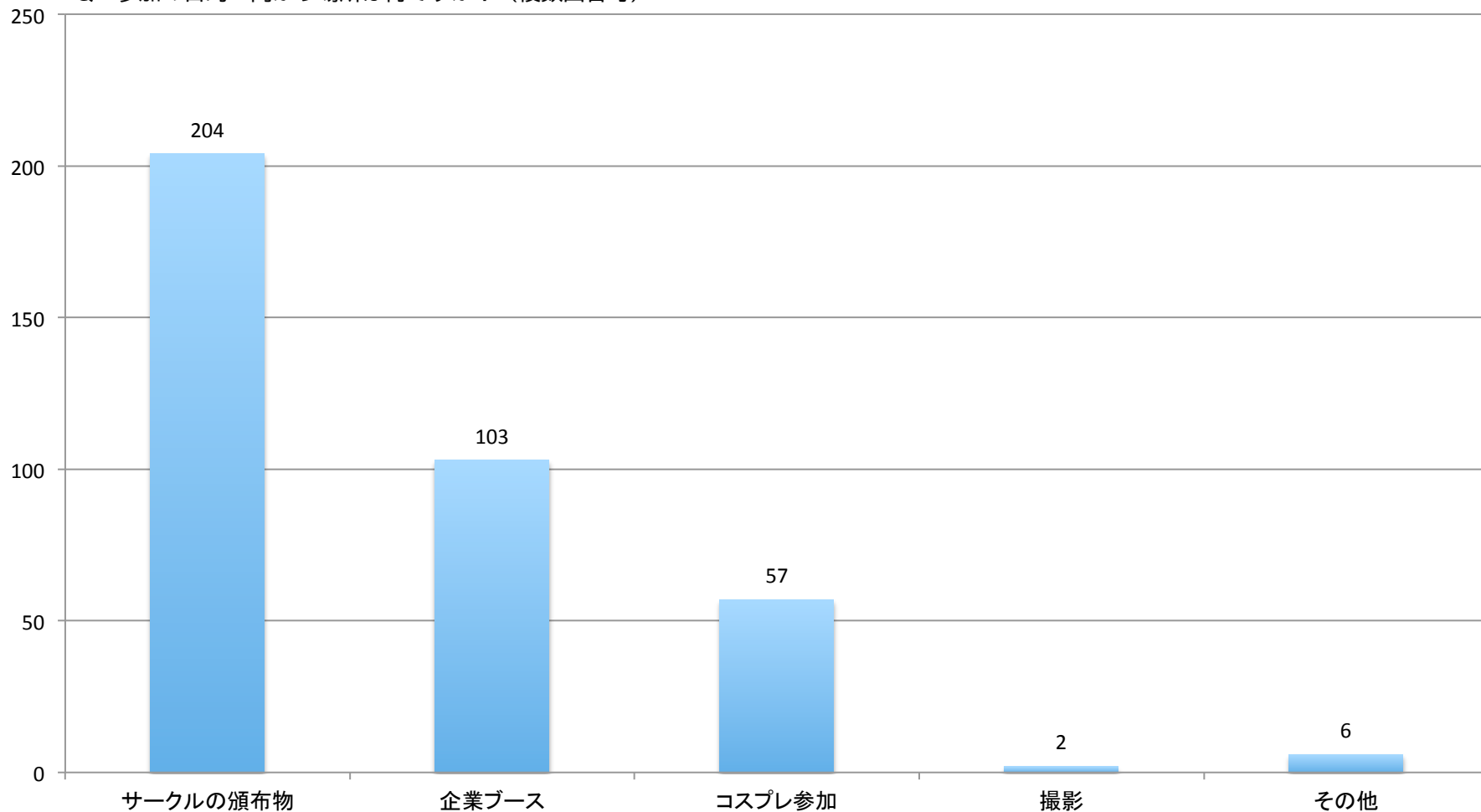
年代	人数	割合
10代未満	1名	0.34%
10代	61名	20.96%
20代	168名	57.73%
30代	36名	12.37%
40代	24名	8.25%
50代	1名	0.34%
60代以上	0名	0%



2/3の方がサークルの頒布物を手に入れることを目的としている。個別の回答においても、企業ブースやコスプレ参加のみ、ではなくサークル目当てを兼ねる方が多く見られた。

(人) Q：参加の目的・向かう場所は何ですか？（複数回答可）

n=291

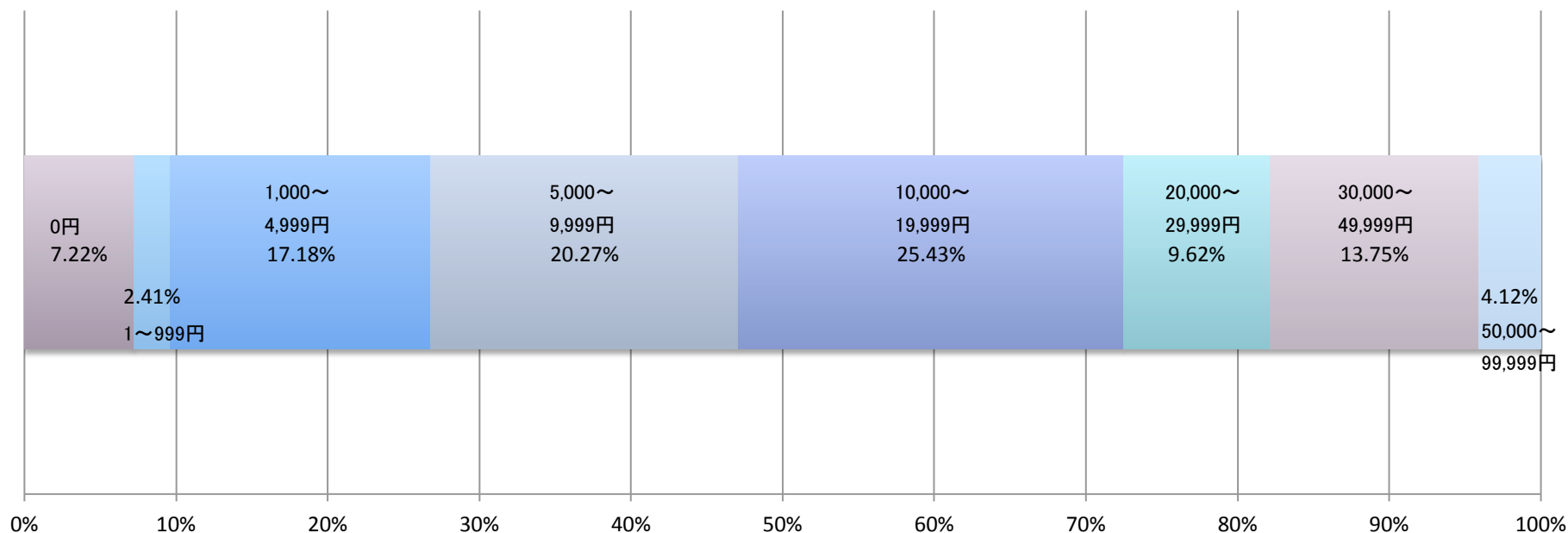


1万円台が1/4を占め、次いで5千円以上1万円未満、1千円以上5千円未満、の順となり、4万円台で9割に達する。1万円以上の方が過半数。

0円は約7%に留まり、多くの方が少なからず金銭を消費している。

Q：使用金額（予算）はいくらですか？

n=291

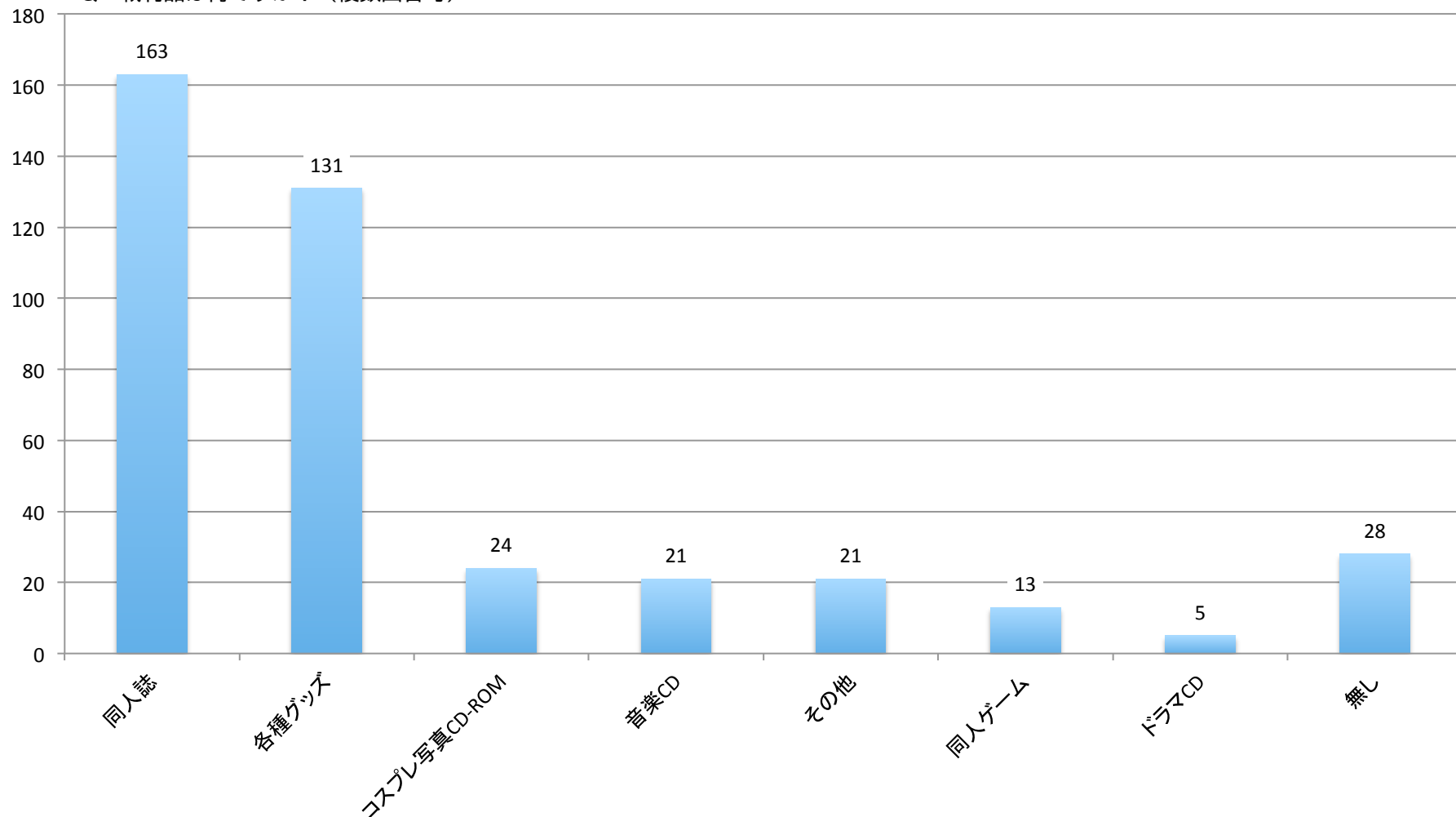


# 手に入れた頒布品の種類

同人誌を手に入れる方が多く、本の形態ではないグッズ類についても人気が高い。なお、「無し」の中には、狙っていた頒布品を手に入れられなかった方を含んでいる。

(人) Q: 戦利品は何ですか? (複数回答可)

n=291



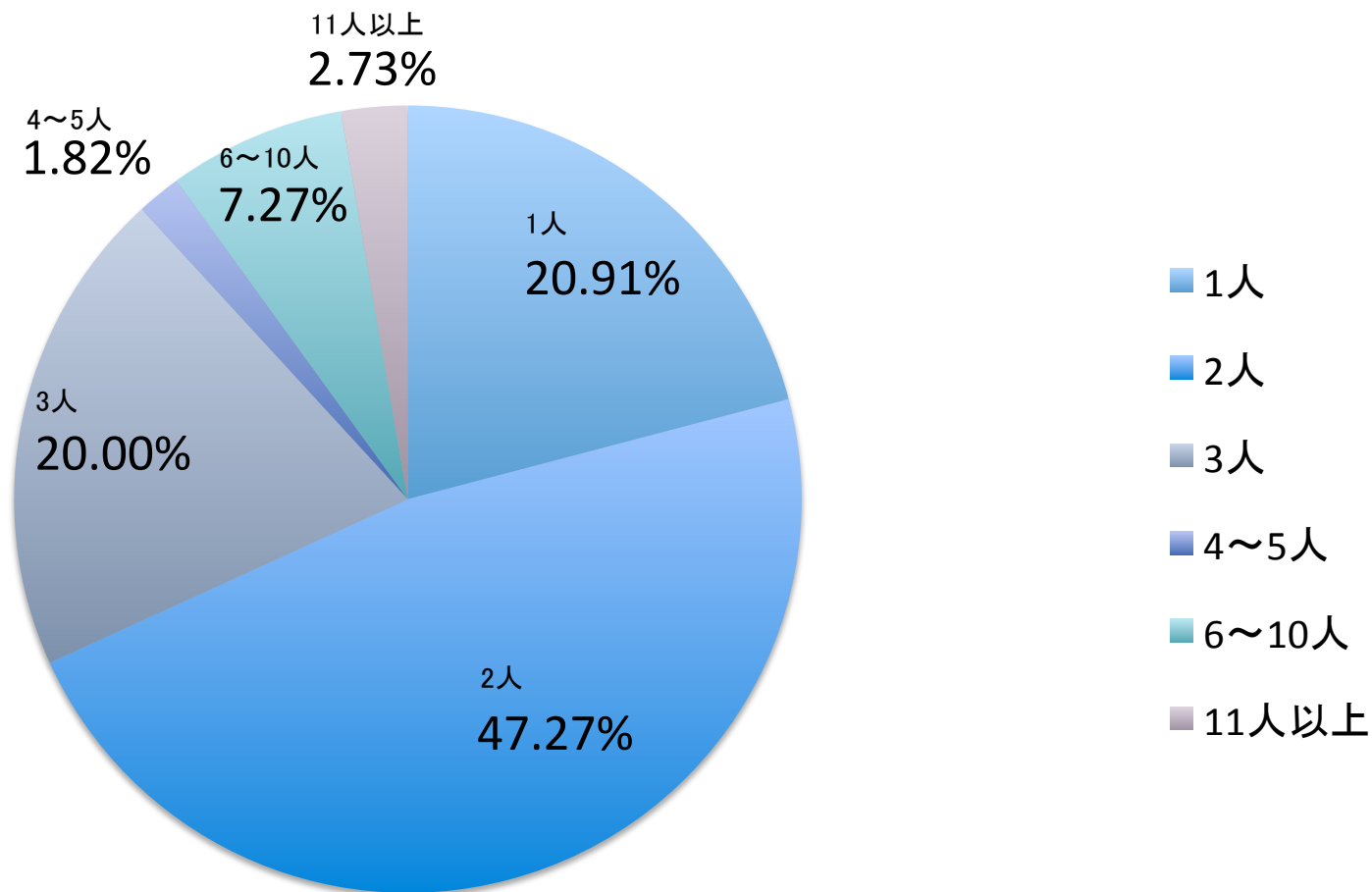


# 一緒に参加する人数

複数人で参加する方が8割を占め、2人での参加が全体のおよそ半数。  
11人以上の回答においては、20名という規模が最大だった。

Q：何人で来ましたか？

n=110

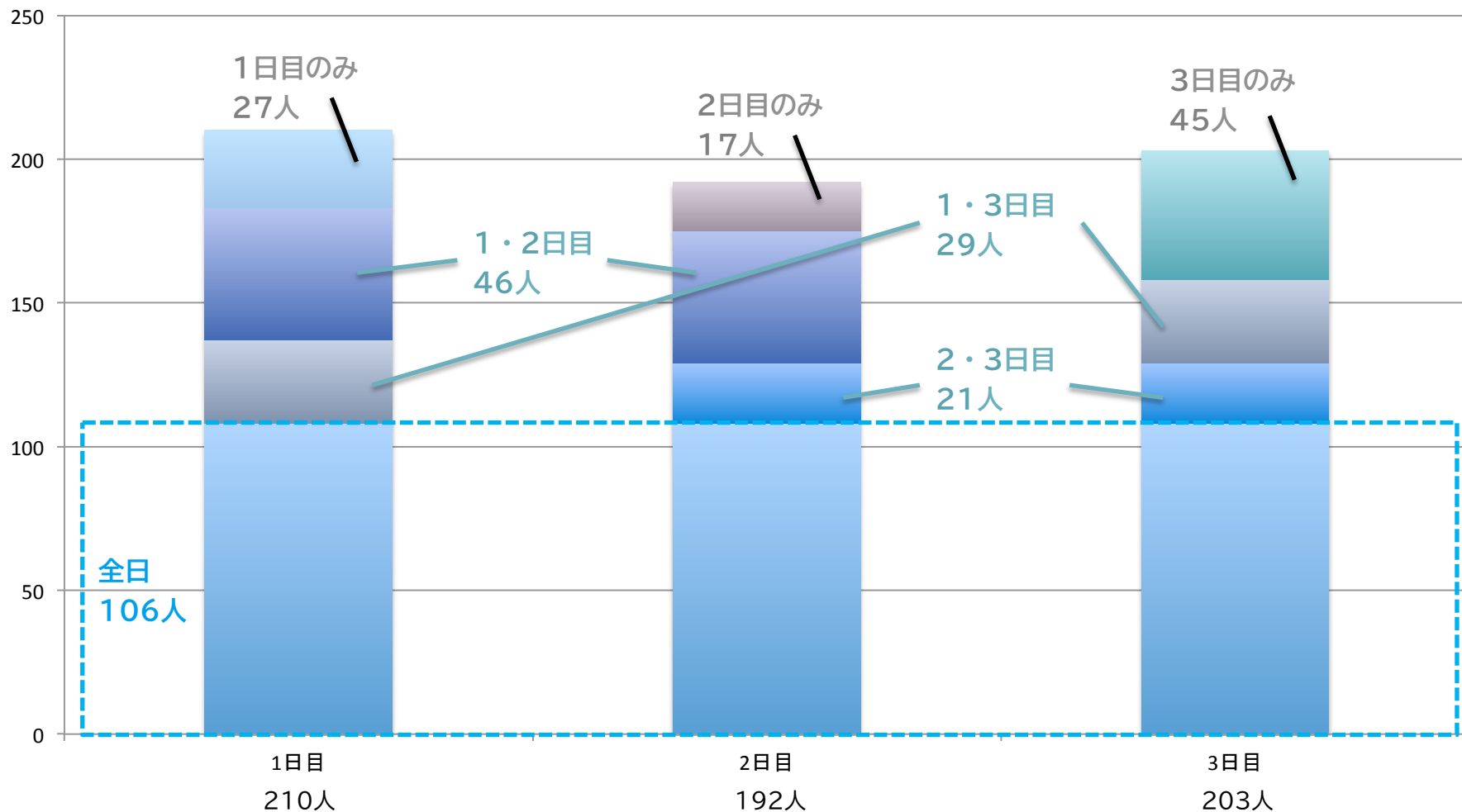


# 何日目に参加するか

全日参加が106人と最も多い結果となった。今回の調査結果から算出すると、全ての日程において全日参加の方が、延べ人数の構成比上、最も多いということになる。

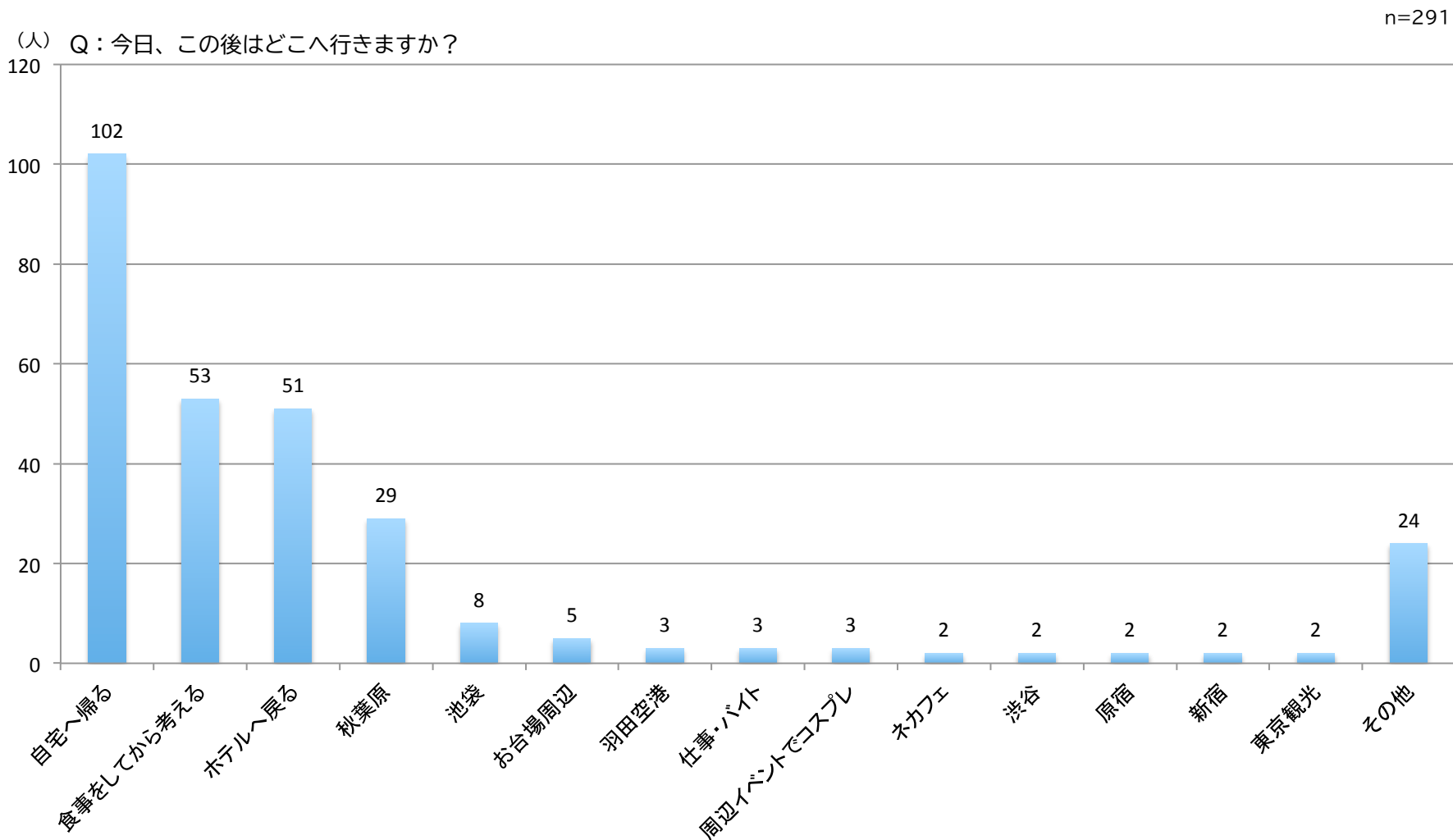
n=291

(人) Q: 今回の冬コミは何日目に参加しますか?



# コミケ会場を離れた後、どこへ行くか

自宅、もしくはホテルへ戻るといった回答が過半数を超えている。特定の場所では、秋葉原が最も多いが、全体の1割に留まる結果に。



下記について、少ないサンプル数の中での傾向、という点にご留意ください。

## ■都道府県の分布

1都3県・愛知県・大阪府が多数を占める。

都道府県別人口分布と参加者の都道府県別分布の間に乖離があるかどうかは、今回の調査結果からは回答を得られなかった。

## ■年齢層

10～30代で9割を占めており、全体として若い参加者が多い結果に。

## ■目的・消費金額

企業ブースよりもサークルの頒布物目的で参加される方が多い。

サークル目的であっても、同人誌だけでなく、グッズ類も人気がある模様。

過半数の方が1万円以上消費している。

0円の方は1割程度。

## ■参加日程・人数

8割の方が2人以上で参加し、2日間～全日参加される方がほとんど。

コミケ期間中は、何かのついで、ではなくコミケを主目的に3日間を過ごす方が多いと考えられる。